

## ネイティブ酵母アルデヒド脱水素酵素

Cat. No. NATE-0902

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 酵素学において、アルデヒド脱水素酵素 [NAD(P)+] (EC 1.2.1.5) は、次の化学反応を触媒する酵素です: アルデヒド + NAD(P)+ + H<sub>2</sub>O ⇌ 酸 + NAD(P)H + H<sup>+</sup>。この酵素の4つの基質はアルデヒド、NAD<sup>+</sup>、NADP<sup>+</sup>、およびH<sub>2</sub>Oであり、4つの生成物は酸、NADH、NADPH、およびH<sup>+</sup>です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD<sup>+</sup>またはNADP<sup>+</sup>を受容体として、供与体のアルデヒドまたはオキシ基に作用するものです。この酵素は5つの代謝経路に関与しています: 解糖系 / 糖新生、ヒスチジン代謝、チロシン代謝、フェニルアラニン代謝、およびシトクロムP450による外因性物質の代謝。

**用途** NADHおよびNADPHリサイクリングシステムの成分。

**別名** アルデヒド:NAD(P)+ オキシドレダクターゼ; アルデヒド脱水素酵素 [NAD(P)+]; ALDH; アルデヒド脱水素酵素; EC 1.2.1.5

### 製品情報

<b>由来</b>	酵母
<b>形態</b>	凍結乾燥された
<b>EC番号</b>	EC 1.2.1.5
<b>CAS登録番号</b>	9028-88-0
<b>活性</b>	~20 ユニット/mg タンパク質 (25 °Cでアセトアルデヒドを基質として。)
<b>混入物</b>	<0.01% “NADHオキシダーゼ”、ADH、LDHそれぞれ
<b>最適pH</b>	8.75